

2017-18年度ライオン誌日本語版委員会 第5回会議 報告書

日 時：2017年12月4日(月)13:30～16:10

場 所：一般社団法人 日本ライオンズ 事務所

出席者：委員長	佐々木忠康 (331複合地区／北海道・小樽ライオンズクラブ)
編集長	矢野 敏明 (336複合地区／島根県・松江葵ライオンズクラブ)
委員	久津間康允 (330複合地区／神奈川県・小田原白梅ライオンズクラブ)
委員	稲岡 敬弘 (332複合地区／秋田ライオンズクラブ)
委員	渡邊 信也 (333複合地区／新潟県・亀田ライオンズクラブ)
委員	西川 恒彦 (334複合地区／静岡県・富士宮ライオンズクラブ)
委員	神 崎 守 (335複合地区／京都やわたライオンズクラブ)
委員	小柴 登司 (337複合地区／沖縄県・浦添ウエスト ライオンズクラブ)
ITアドバイザー	辰巳 博昭 (兵庫県・神戸須磨ライオンズクラブ) ※オンライン
欠席者：国際理事	中村 泰久 (埼玉県・大宮北ライオンズクラブ)
国際理事	佐藤 義雄 (長野県・戸倉上山田ライオンズクラブ)
ITアドバイザー	荘 英 隆 (東京恵比寿ライオンズクラブ)



佐々木委員長の開会あいさつに続いて、佐々木委員長、矢野編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営 (別紙-月次決算報告)

10月度の収支計算書を基に会計担当者から説明があった。10月は収支ともほぼ予算通りで、月次では約55万円、累計では1,975,155円の収支差額が出ている。また10月31日に国際本部から、2017年度上半期補助金として29,433,491円が入金された。レートや人数等の詳細は未着で、本部から届き次第、委員会に報告する。

- 前回会議で作成した次年度以降の年間予算シミュレーションは12月7日に開催される一般社団法人日本ライオンズの理事会に佐々木委員長、矢野編集長が出席し説明する。なお、「ライオン誌日本語版委員会規程」についても、一般社団法人日本ライオンズとの調整が必要なことから、各委員から出ている修正案を理事会に提出し検討して頂く。

2. 2017年12月号(11月20日見本／93,500部発行)出来

前回委員会後に変更となったページのうち4分の2018年1月以降のライオン誌の方向性については、委員会後、矢野編集長の提案を基に作成し、各委員からオンラインで校正をして頂いたものを掲載した。また、これと同じものをPDFで作成し、各クラブ宛てに告知をして頂くよう、委員長、編集長名で全地区キャビネットに依頼を行った。

3. 2018年1-2月号記事内容の確認

当日配布された1-2月号校正を基に、記事の内容を検討した。特集は稲岡委員提案の「資金獲得事業」で、各クラブの特徴的な資金獲得事業を紹介すると共に、この号から表紙も特集関連の写真で組んでいる。表紙に月号を分かりやすい形で表示させる提案があり、デザイ

ンを見直すことになった。「国際理事だより：佐藤義雄国際理事」、「編集室：稲岡敬弘委員」。台南のOSEALフォーラムは、職員1人が取材に当たり、この号に掲載した。また、グッドラン・ビョート・イングバドター国際第1副会長公式訪問、日本ライオンズで実施したケニア支援事業の現地報告もこの号に掲載。その他、各複合地区、準地区から依頼のあった記事については隔月刊になったことからコラム名を変更した「ライオンズ・インフォメーション」欄に掲載する。今後、本誌にウェブマガジンの更新情報を入れるが、1-2月号発行の段階ではウェブマガジンが発行されていないため、今回は告知記事的な扱いとする。

4. 2018年1月号以降ウェブマガジン及び2018年3-4月号以降本誌台割(案)と主要記事予定

本誌34月号の台割案とウェブマガジン1月号以降の台割案、及び今年度主要記事予定が提出された。

本誌34月号特集は佐々木委員長と神崎委員から提案があった、グローバル奉仕フレームワークの一つ「視力」で、視覚障害者の行動訓練を始めとした支援活動を取り上げる。「国際理事だより：中村泰久国際理事」、「編集室：佐々木忠康委員長」。ウェブマガジン1月号と2月号の「奉仕活動」で取材したアクティビティを一部抜粋して、この号から「SCENE」とクラブ・レポート」に掲載する。アガワル国際会長公式訪問は、会長のスピーチを中心に掲載することとし、その分量に合わせてページ数を確保する。中村国際理事から12月12日に開所するOSEAL調整事務所に関して取材依頼があり、「ライオンズ・インフォメーション」の中で取り上げることとする。

ウェブマガジン1月号から3月号の台割を検討した。

1月号は「テーマ」及び「奉仕活動」の取材は進行中で、動画の編集も始まっている。現在、リニューアルに向けて構築中のサイト・デザインと編集中の動画を会議中に確認し、委員会後にデザイン案と動画案についてはウェブ上で再度確認を行う。

ウェブマガジン2月号及び3月号、本誌34月号の取材案が概算経費と共に提出され承認した。実際の取材手配に際し、航空運賃等が今回提出の概算経費より大きく上がっている場合は改めて委員長、編集長の承認を得るものとする。

主要記事予定のうち本誌5-6月号特集は神崎委員提案の「聴覚障害者支援」で決まっているが、7-8月号についてはまだ決定していないため、次回以降の委員会で委員が案を持ち寄る。また、活発に活動する会員及びクラブを取り上げる、ウェブマガジン「フォーカス」の取材候補についても委員が情報を集めることとする。

5. その他

- 前回会議でまとめた「ライオン誌日本語版委員会方針」の修正案を確認した。媒体に関して、デジタル版をどのように「方針」の中に入れるかについては、各委員が考えをまとめ次回会議で再検討する。
- ライオンズスクール・シリーズ初級編『ライオンズクラブ入門』改訂版の内容を確認した。時代の変遷や国際協会プログラムの変更により、修正が必要な箇所がいくつかあるが、初級編であることを考慮しながら出来るだけ平易に、かつ誤解のない表現とすることを第一義として校正を行った。
- 矢野編集長の提案によりウェブ会議用のパソコン購入の見積を取ったが、新規購入の前にウェブ会議に対応するOSへのアップグレードを試みることになった。ただし、使用しているアプリケーション等が使えなくリスクもあり、その場合は改めて新規購入を含

めて検討する。関連して小柴委員から、編集で使用しているパソコンの購入時期について質問があった。編集用パソコンは、現在使用しているレイアウト・ソフトの関係で、2011年購入のものを使用している。パソコンは消耗品であり、既に6年以上が経過していることから買い換えを検討すべきとの指摘があり、こちらについても見積を取ると共に、レイアウト・ソフト等、現在使用している編集用ソフトとの互換性なども調べることになった。

- ライオン誌サポーターによるアンケートの結果が報告された。特集に関して、誌面の前半で取り上げるべきではないかとの意見があり、この件について渡邊委員から質問があった。これは数年前にリニューアルした際、ボリュームのある特集記事を前半に置くと、読者が読み進めにくい印象を持つのではないかとの理由で、ビジュアル中心のアクティビティ関連記事を前半に集めたことが報告され、渡邊委員からも賛同の意見があったことから、当面、このままの誌面編成で進めることとした。

閉会あいさつ 佐々木忠康委員長

【次回以降委員会開催予定】

1月12日(金)	13:30~16:30	第6回会議	日本ライオンズ事務所
2月7日(水)	13:30~16:00	第7回会議	日本ライオンズ事務所

ライオン誌日本語版
2017-18年度収支計算書

2017年10月

(収入の部)

科 目		予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	摘 要
	項 目					
購 読 料 収 入		104,775,000	9,519,127	37,806,577	66,968,423	
	国際協会補助金	48,825,000	4,974,827	19,622,327	29,202,673	
	会 費	55,800,000	4,544,300	18,177,200	37,622,800	
	翻訳料補助金	150,000		7,050	142,950	
ライオン誌送料		37,000,000	4,151,243	16,604,972	20,395,028	
広 告 料 収 入				85,536	△ 85,536	
そ の 他 収 入		1,450,000	46,196	748,968	701,032	
	頒布品収支差額	1,000,000	44,308	227,530	772,470	
	受 取 利 息					
	雑 収 入	450,000	1,888	521,438	△ 71,438	
特 別 収 入						
合 計		143,225,000	13,716,566	55,246,053	87,978,947	

(支出の部)

科	目	予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	摘 要
	項 目					
直	接 出 版 費	79,700,000	8,918,903	35,650,285	44,049,715	
	印 刷 費	25,000,000	2,789,833	11,121,020	13,878,980	注1
	発 送 事 務 費	10,250,000	1,095,346	4,367,034	5,882,966	注2
	ライオン誌送料	37,000,000	4,202,429	16,741,890	20,258,110	注3
	旅 費 交 通 費	3,500,000	386,038	1,812,208	1,687,792	
	編 集 関 係 諸 費	200,000	23,517	144,093	55,907	
	原 稿 料 ・ 編 集 費	3,750,000	421,740	1,464,040	2,285,960	
	広 告 関 係 諸 費					
	そ の 他					
テ	レ シ ャ ル 版 関 連 費	9,600,000	105,254	574,730	9,025,270	
	旅 費 交 通 費	2,000,000			2,000,000	
	原 稿 料 ・ 編 集 費	7,000,000			7,000,000	
	サ ー バ ー 使 用 費	600,000	69,768	279,072	320,928	
	そ の 他		35,486	295,658	△ 295,658	SDカード ² 枚、マイクSDカード ¹ 枚、マイク ² 台
委	員 会 費	4,650,000	267,680	1,085,039	3,564,961	
	旅 費 交 通 費	4,500,000	267,680	1,078,210	3,421,790	
	会 議 費					
	統 合 関 連 費					
	雑 費	150,000		6,829	143,171	
事	務 費	48,815,000	3,875,552	15,960,844	32,854,156	
	人 件 費	30,000,000	2,498,169	9,992,676	20,007,324	
	福 利 厚 生 費	5,150,000	395,415	1,455,110	3,694,890	
	旅 費 交 通 費	1,250,000	103,568	415,202	834,798	
	通 信 費	1,350,000	61,205	506,064	843,936	
	事 務 用 品 費	600,000	13,747	254,109	345,891	
	図 書 費			1,836	△ 1,836	
	備 品 ・ 消 耗 品 費	50,000	963	22,022	27,978	
	I T 関 連 費	1,800,000	111,888	555,552	1,244,448	
	支 払 手 数 料	65,000	4,266	17,596	47,404	
	保 守 ・ 修 繕 費					
	借 室 料	7,500,000	624,056	2,496,224	5,003,776	
	水 道 光 熱 料	400,000	32,100	128,418	271,582	
	租 税 公 課	50,000			50,000	
	減 価 償 却 費	250,000			250,000	
	雑 費	350,000	30,175	116,035	233,965	
	固 定 資 産 廃 棄 損					
	(収 入) - (支 出)	460,000			460,000	
	当 期 収 支 差 額 金		549,177	1,975,155	△ 1,975,155	
合	計	143,225,000	13,611,312	41,065,730	102,159,270	

注1 11月号93,200部発行。@27.72

注2 11月号発送手数料：個人発送（1978クラブ・59,957冊）680,250円
クラブ発送（1072クラブ・32,082冊）320,700円
11月号掲載誌、有料誌、PR誌送料送料及び発送手数料他、94,396円

注3 11月号送料：個人発送@62×59,957人=3,717,334円、クラブ発送（1072件）485,095円